平素は弊社商品をご愛顧いただき誠にありがとうございます。 この設定変更はPLUに設定されている単価を変更する操作方法を記載してあります。 尚、レジスターの『取扱説明書』にも本内容は記載されていますので併せてご参照下さい。

## 【 設定変更の流れ 】

3. 鍵位置<精算>で"精算"を行います。(累計精算も併せて行う事をご推奨します)
 2. 鍵位置<設定>で下記.設定変更を行います。

## 【設定操作時の注意事項】

●鍵位置<設定>では下記キーボード配列となりますのでご注意してください。 FSタイプはメニューシートの下に入っている[設定用シート]に交換します。

<MA-タイプの場合>

<FS-タイプの場合>

(設定用キー配列)



1	11	21 26
2	12	22 27
3	13	23 28
4	14	24 29
	15	25 20
6	16	信計
6	16	信 計 掛 計
6 7 8	16	信 計 掛 計 小 計
6 7 8	16	信 計 掛 計 가 計

7	<b>b</b>	7	9	+	~	7	7	∍	7	*	レシート 記録 送り 送り
1	ŧ	Ż	Ŧ	Ξ	٤	Ľ.	٦	IJ	7	$\star$	
•	1	X	7	त्र	7			ľ	Ø	¥	
I	6	t	Ð	*	$\frown$	×	۱	Ŀ	Ξ	Ð	
(7)	٦	(7)	4	$\square$	ホ	Ŧ		Ē	2~-x	-	$\square$
7	•	•	▣	*	+	<b>_</b>	•	7	$(\pm)$	$(\uparrow)$	
	2	3	4	5	6		8	9	0	$(\bot)$	
Ā	в	C	D	E	F	G					<u>(</u> )(取清)
н		J	ĸ	L	M		$\square$		<u>_</u> )	×	\$#F3# •
0	P	Q	R	s	Т	U		7	8	9	( <u>=</u> -
v)	W	x	Y	Z	( ·	$\square$		4	5	6	
	0	#	%	&		$\bigcirc$	6	1	2	3	(t
[]	Ū	;	:		,	?	L.	0	00	ŀ	· 刑/現計

・鍵位置<設定>の設定操作時のキーボードは上記配列となります。

MA/FS-1930、MA/FS-1920シリーズ			
該当機種	MA-1930, MA-1920, FS-1930, FS-1920		



## 3/3

## 【マスター/サテライトシステムで運用時の設定変更】

マスター機で前記の設定変更を終了したら、サテライト機に設定を送信します。

【変更データの送信(DLL)】

- 1. 各サテライトレジスターでは日計精算・累計精算・PLU精算を行います。
- 2. マスター機で下記操作します。
  - ① 鍵位置<RTR>, <設定>
  - ② 8 2 預/現計
    サテライト機にPLU設定テーブルを送信します。
    完了すると点滅は終了し、レシート発行します
  - 3 鍵位置<RTR>,<<</li>
    2 設定>を戻します。
    - (注) サテライト機へのデータ送信でサテライト機の電源が切れていたなど障害があった場合には、手動でデータ送信のリトライ・中止を行う事もできます。
      リトライ: 預/現計 押し下げ
      - 中止: 替押し下げ

中止時は障害復旧後、再度送信ください。